



本格的な工事が年明けから始まり、1ヶ月が経ちました。現場では使用されていない宅内水道管の撤去工事を先行させておりましたが、1月中に完了し基礎撤去工事のギアが一段と上がって来ています。現場が広いので、北側と南側の2箇所から同時に基礎解体を行い、幾つか出来たコンクリートの塊の山がまとめて搬出されるのを心待ちしているようです。

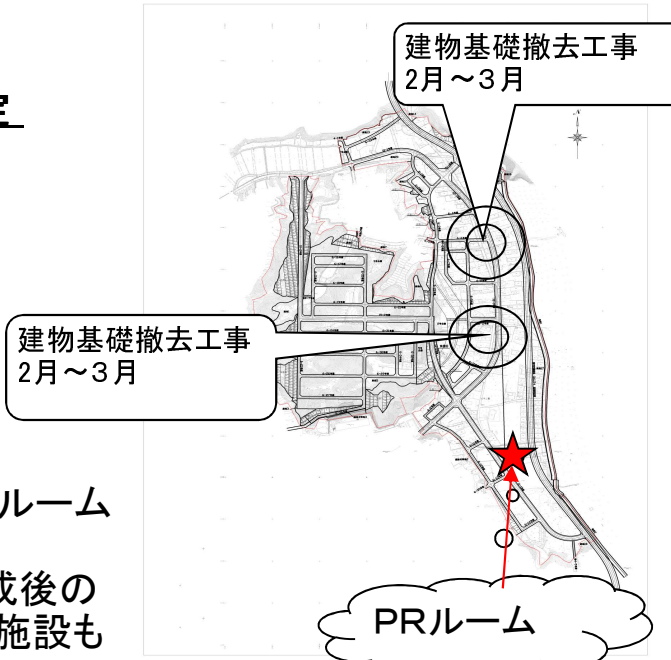
## 現在行われている工事の概要と今後の予定

### 既設水道管撤去工事

薄磯地区の使用されていない宅内水道管は撤去完了しました。

### 建物基礎解体工事

全体の約50%が終了しました。



## PRルームの開設

現場詰所隣のブースに薄磯地区のPRルームが2月3日から開設されました。

中には「月刊ひばり新聞」を始め、工事完成後のシュミレーションがモニターで見られるような施設もあります。

飲み物等も用意していますので、皆さんお気軽にお立ち寄りください。道路看板が目印です。

詳細は来月号でお伝えします。

場 所 旧豊間中学校南側

開設時間 月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時  
土曜日 午前8時30分～午後4時30分  
(日曜日は閉館です)



海岸沿い道路看板

## 工事説明会

1月23日午後6時から、豊間公民館で薄磯地区の工事説明会が開催されました。

工事別に6部署が各々の工事の内容と、工期や方法について説明をして最後に質疑応答を行いました。

豊間・薄磯震災復興JVも6番目に工事の内容を報告し、またその場でJV職員の現場服装確認と、完成した宅地や防災緑地が見て分かるように3Dの完成予想映像も投影しました。興味を持って見ていただけたと、思います。

今月開設のPRルームでもご覧いただけるようになりました。

## 薄井神社で地区合同の井戸お祓い

1月25日午前9時から、地元の薄井神社にて薄磯地区にある井戸のお祓いを合同で行いました。

当日は1月のこの時期としては大変暖かく穏やかな陽気で、神様が工事の行く末を快く見守ってくれているかのように春の日差しが注いでいました。

参加者は地元の権利者が約40名と工事施工者としてJVの職員が参列し、代表として鳥居区長とJVの最上所長が玉串を行いました。宮司さんのお祓いが済んだ後、個人で自分の井戸をお参りしたい希望者には梅の枝と葦を麻縄で結んだものを用意して、個別にお祈りいただきました。

参加出来なかった権利者の分については、JV職員がお祈りしています。今後、井戸撤去工事を進めてまいります。

また、予めJVに伝えておきたいことなどありましたら、何でもお気軽にご連絡ください。



合同お祓いの様子



薄磯地区に向かったのお祓い

## 仮事務所連絡先のご案内

安藤ハザマ・五洋・西武・玉野総合・基礎地盤いわき市震災復興事業共同企業体

通 称：豊間・薄磯震災復興JV

住 所：いわき市平小太郎4-12 ZENSHOいわきビル901

電 話：0246-35-0350

責任者：最上 登久也(モガミ トクヤ)

渉外担当：大橋 正英